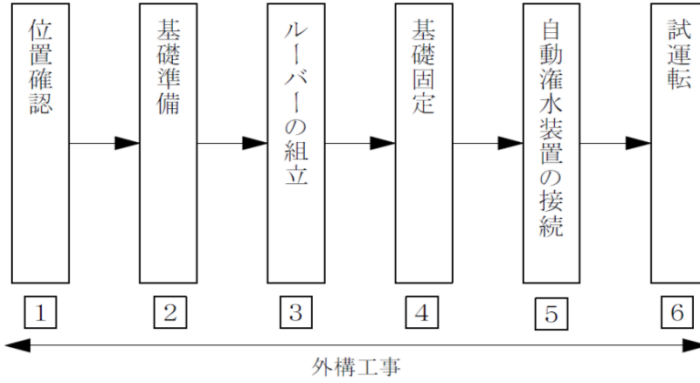


ドリップルーバー	工程表
----------	-----

■工程表

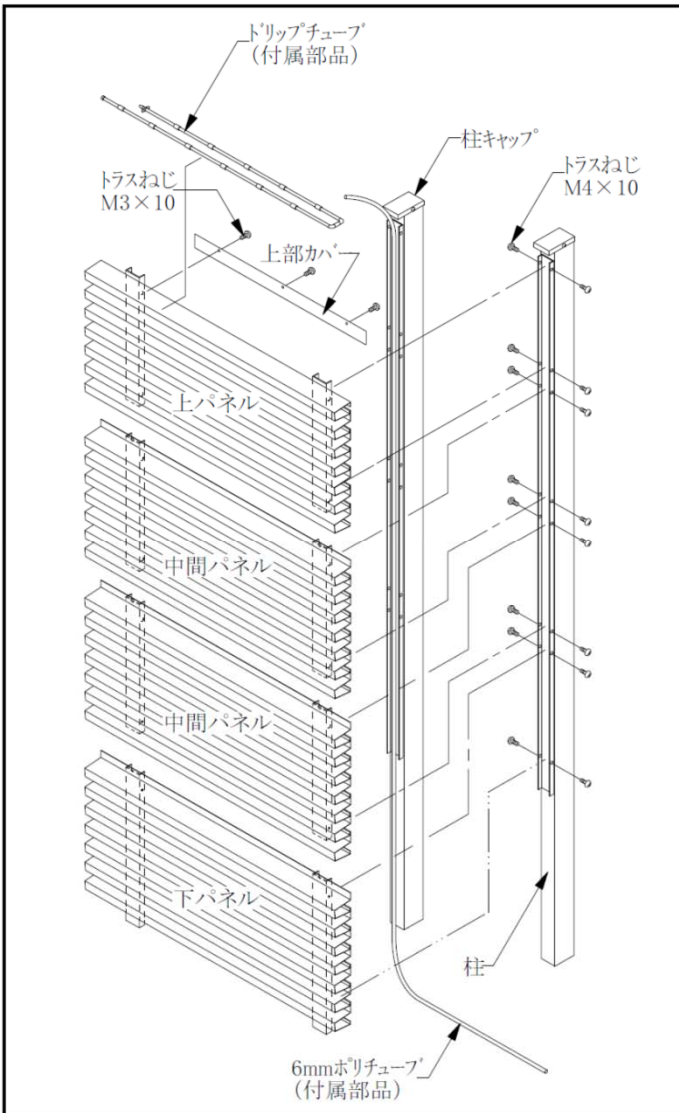


※ドリップルーバー仕様
 ルーバー:アルミ製 シルバー色塗装
 柱 :アルミ製 シルバーアルマイト

※ドリップルーバーセット付属部品の数値は、
 全サイズ共通です。
 サイズによって、余る部品もございます。

■部品構成図

●ドリップルーバーセット セット内容



●DL用灌水コントローラーセット セット内容

灌水コントローラー		1セット
16mmポリチューブ		6m
16mmクイックエルボ		2個
16mmクイックエント		1個
ミニパンチ		1個

●DL用延長チューブセット セット内容

16mmクイックストレート		1個
16mmクイックエルボ		2個
16mmポリチューブ		10m

付属部品 (ドリップチューブセット)

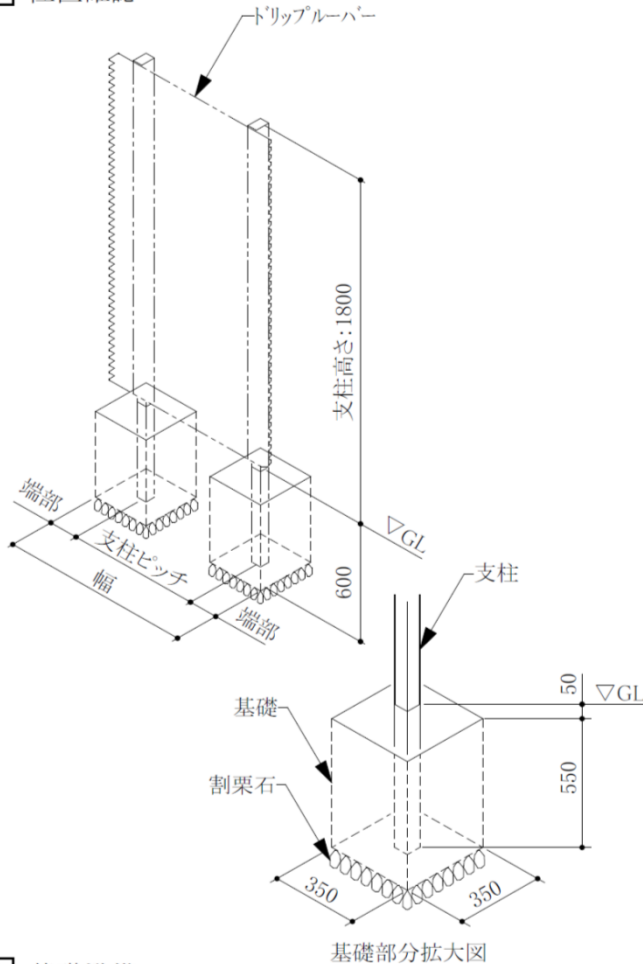
6mmポリチューブ		10m
6mmドリップチューブ		6m
6mmストレート		10個
6mmエルボ		10個
6mmプラグ		10個

ドリップルーバー

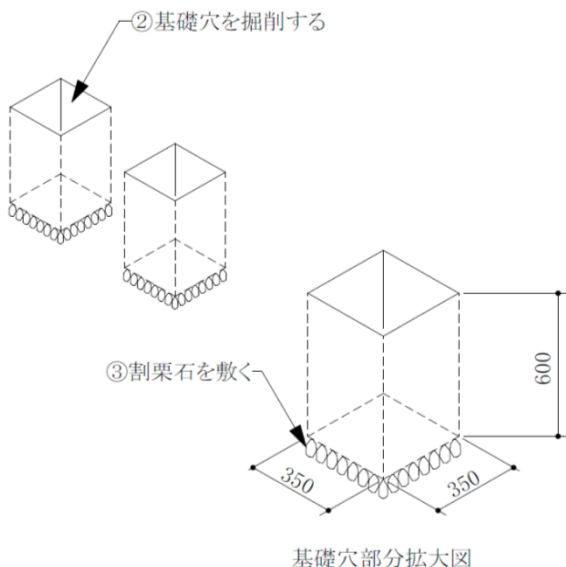
施工手順(1)

■施工手順

1 位置確認



2 基礎準備



- 注**
- 地下埋設物には注意してください。
 - 支柱基礎には必ず割栗石を十分に敷き、十分に突き固めてください。
 - 地盤が軟弱な場合は、基礎の深さ、大きさを考慮してください。
 - 寒冷地に設置する場合は、地域にあった凍結保土を行ってください。

要点

- 立水栓の位置に応じて、各 부품の配置を決定してください。
- 設置位置に障害物がないか確認してください。
- 基礎寸法は下表で確認してください。

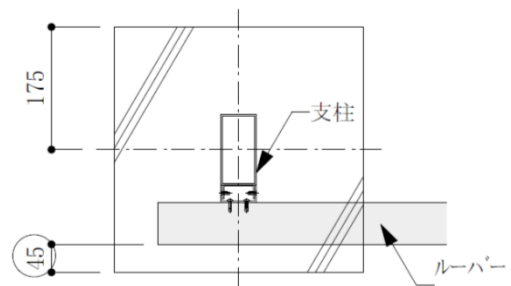
□基礎寸法

幅	350mm
奥行き	350mm
高さ	600mm※

※埋め戻し50mm含む

- 隣地境界部分に設置の場合は、基礎が隣地に入らないように設置してください。

パネル面から基礎までは45mmです。



①設置場所を確認し、配置位置を決定してください。

②基礎穴を掘削してください。

深さ600mm(割栗石部分除く)×幅350mm×奥行き350mm

③基礎深さ600mmになるように、割栗石を敷いてください。

ドリップルーバー

施工手順(2)

3 ルーバーの組立

- ①ルーバーパネルを平置きしてください。
※傷防止のため、養生材の上に平置きしてください。
- ②上パネルの上部カバー(仮固定)を取り外してください。
※手動のドライバーを使用してください。
- ③6mmポリチューブを立水栓に近い側のパネルのCチャンネルにセットしてください。
※Cチャンネルは左右共通のため、どちらもチューブの引入れ穴があります。立水栓に近い片方にチューブを通してください。

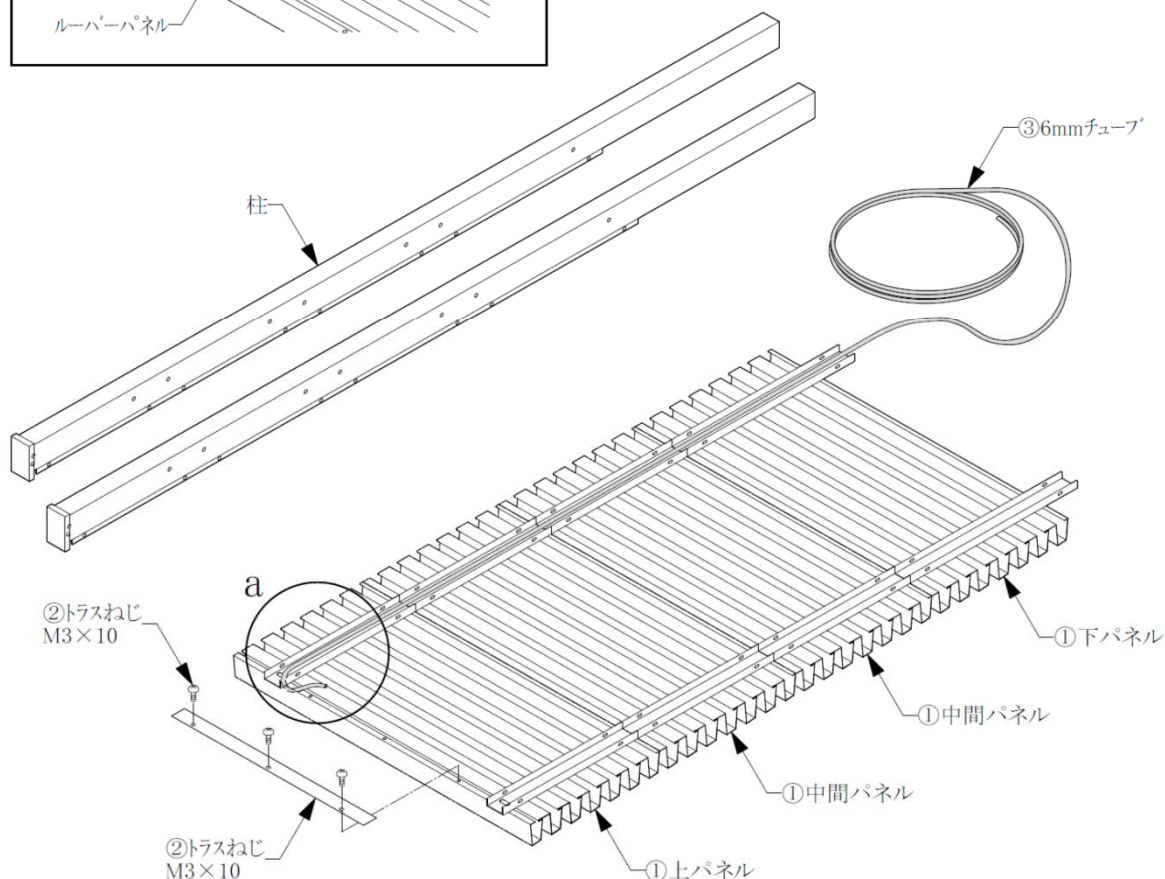
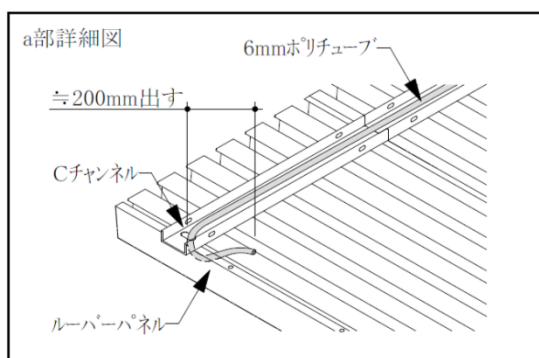


●ドリップルーバーの組立前に、柱を基礎固定しないでください。

※本品は、ルーバーの水平を正確に出す必要があります。柱を基礎に埋め込んでしまうと後から調整できません。

要点

- 上パネルから順に固定してください。
上パネルはパネルのCチャンネルの長穴の中心が、柱のCチャンネルのビス穴の中心になるように固定してください。※次頁⑤参照
- 上パネルの6mmチューブは、柱から200mm程度出しドリップチューブと接続するときは、柱から100mm残しカットしてください。



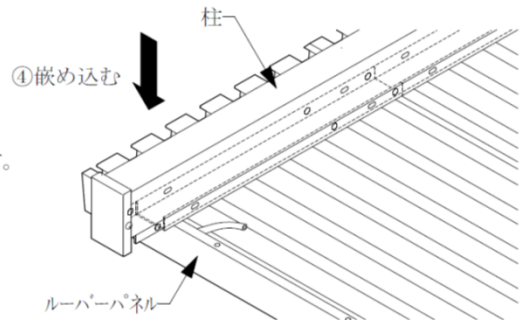
ドリップルーバー	施工手順(3)
----------	---------

④ パネルのCチャンネルに、柱のCチャンネルを嵌め込んでください。

※ 3本柱の場合では、柱を嵌め込む前に次頁の

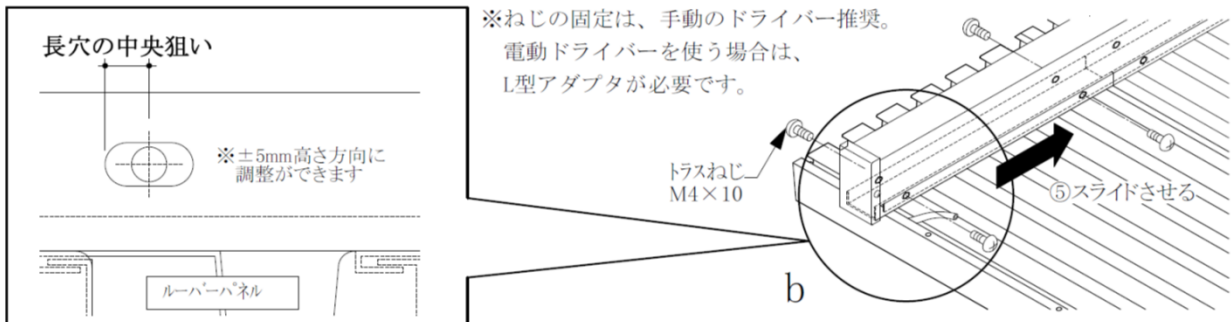
4 ドリップチューブの組立

5 ドリップチューブの取付 の手順から先に施工する事を推奨します。

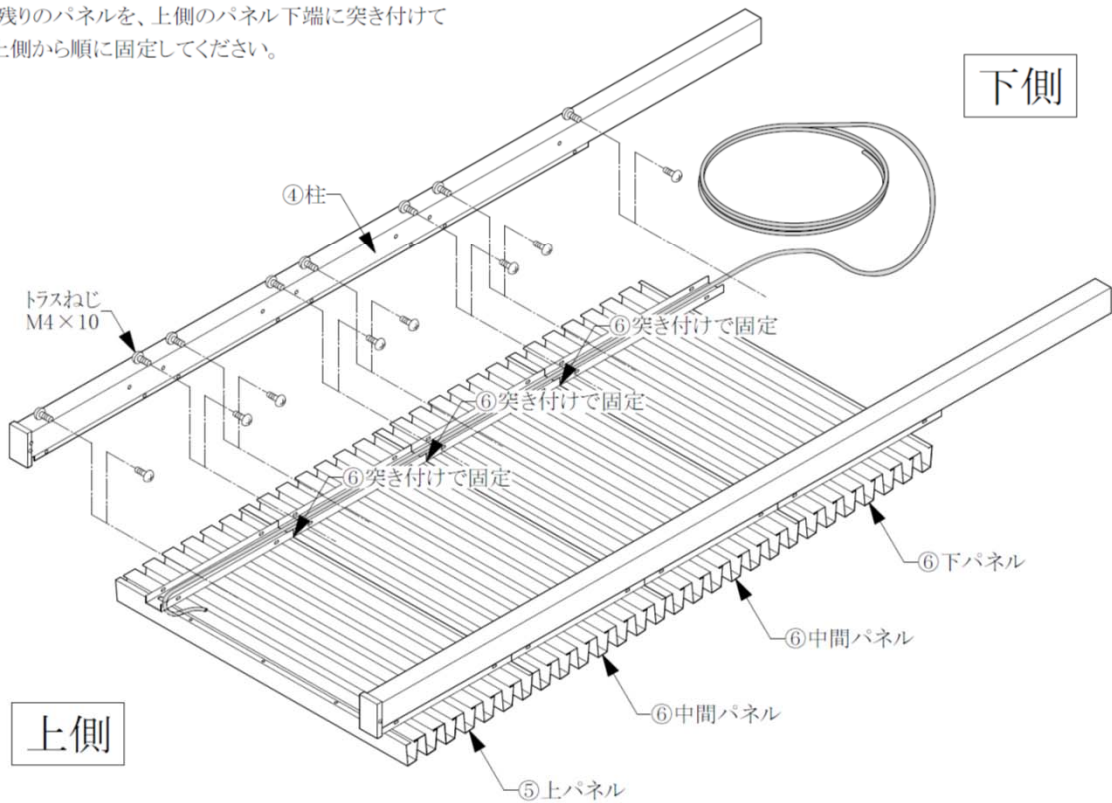


⑤ パネルのCチャンネルの長穴の中心に柱のビス穴が来るように柱をスライドさせ、上パネルの水平を確認して、固定してください。

b部詳細図



⑥ 残りのパネルを、上側のパネル下端に突き付けて上側から順に固定してください。

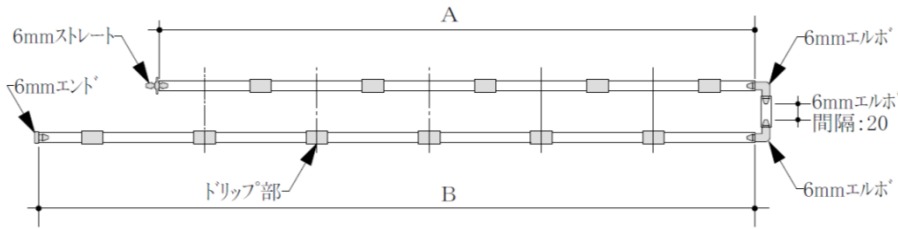


ドリップルーバー

施工手順(4)

4 ドリップチューブの組立

・ドリップチューブを寸法表に合わせてカットし組立てください。ドリップ部は千鳥配置で固定してください。



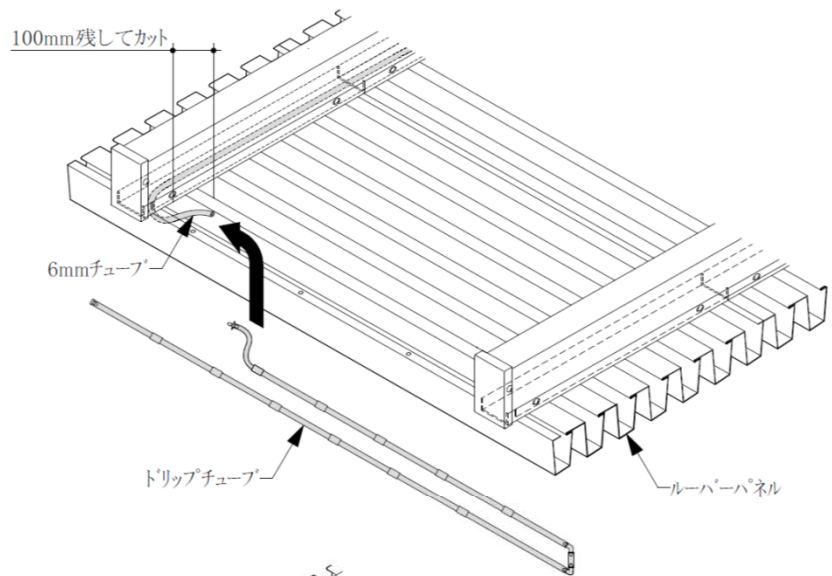
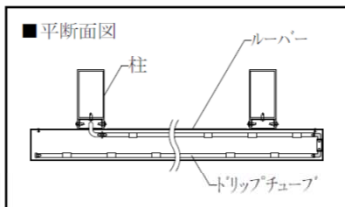
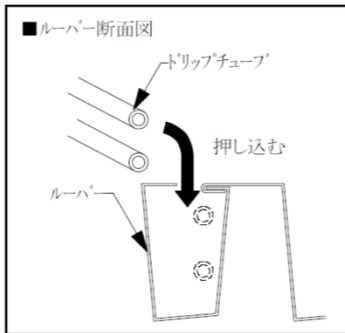
サイズ	A	B
W910(1.0M)	680	870
W1365(1.5M)	1020	1325
W1820(2.0M)	1475	1780
W2275(2.5M)	1930	2235

※折れ曲がり部のカット寸法は30mmとなります。

5 ドリップチューブの取付

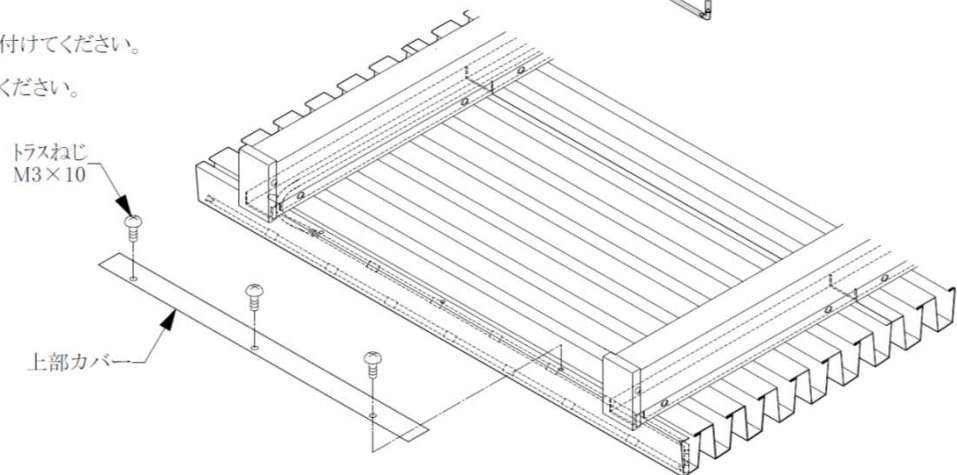
・**4**で組み立てた、ドリップチューブと6mmポリチューブを接続し、ルーバーの中へ押し込んでください。

※ドリップチューブが両端まで伸びているか確認してください。



・上部カバーを上パネルに取り付けてください。

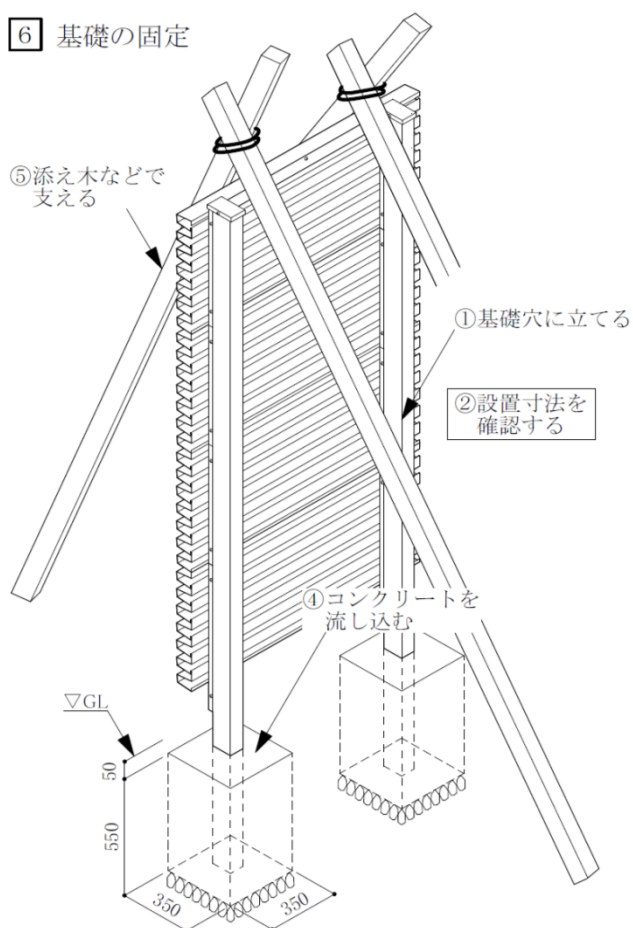
※手動のドライバーを使用してください。



ドリップルーバー

施工手順(5)

6 基礎の固定



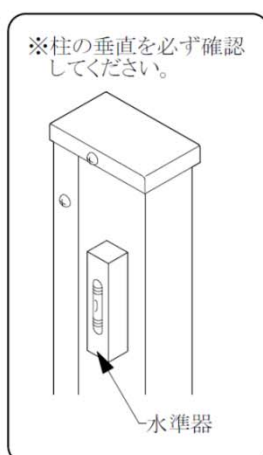
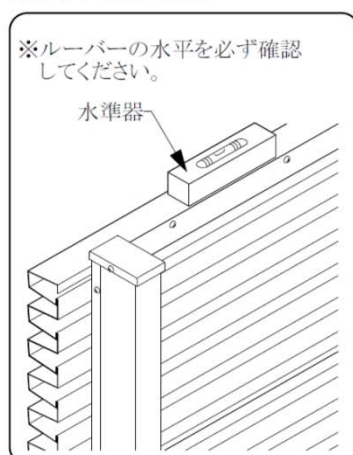
●ルーバーの水平、支柱の垂直を確実に
出してください。
※自動灌水装置からの水が均一に流れなく
なります。

要点

- 支柱の埋め込み深さ(基礎高さ)を再確認して
ください。
- 水平・垂直の確認には、必ず水準器を使用し
てください。
- 各支柱の高さを確実に揃えてください。

- ①ルーバーパネルを基礎穴に立ててください。
- ②設置寸法を確認してください。
- ③水平、垂直を必ず確認してください。
- ④基礎部分にコンクリートを流し込んでください。
※コンクリートを十分に突き固めてください。
- ⑤強度が出るまで、添え木等で固定してください。

③水平、垂直の確認

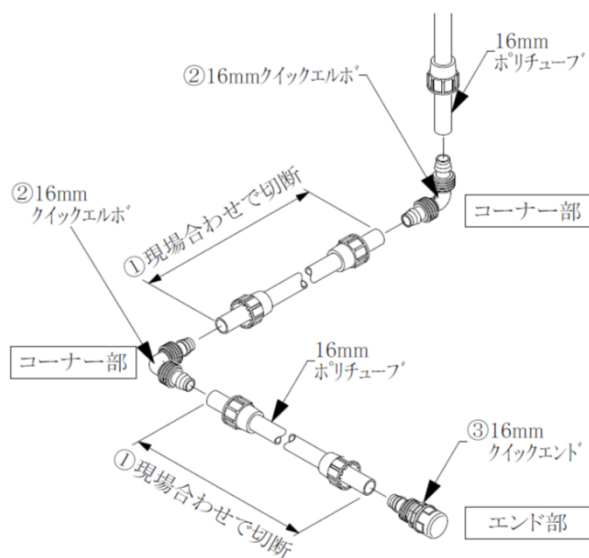


ドリップルーバー

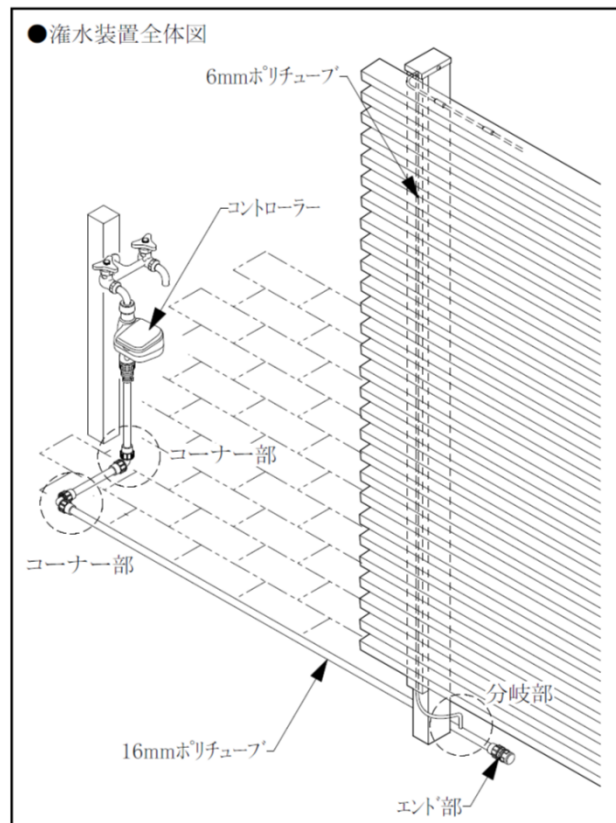
施工手順(6)

7 灌水コントローラーと接続

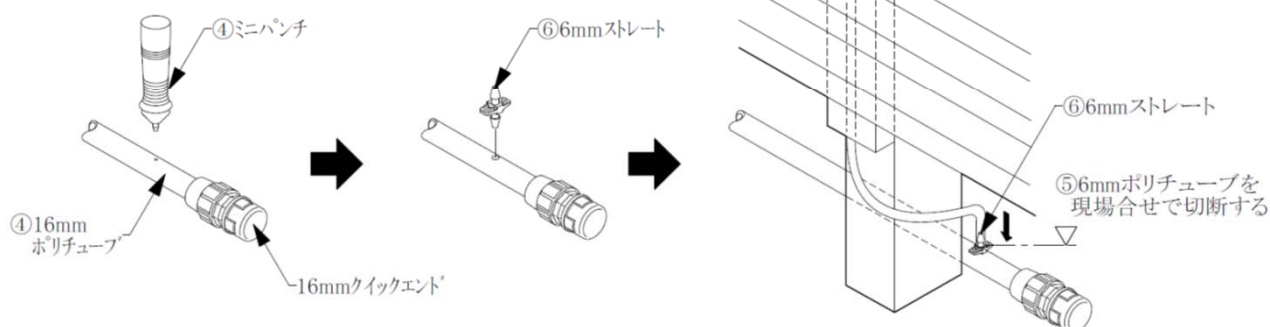
●コーナー部、エンド部の接続



- ①現場合せで、16mmポリチューブを切断してください。
- ②コーナー部は、16mmクイックエルボで接続してください。
- ③エンド部は、16mmクイックエンドを取付けてください。



●16mmポリチューブと6mmポリチューブの接続方法

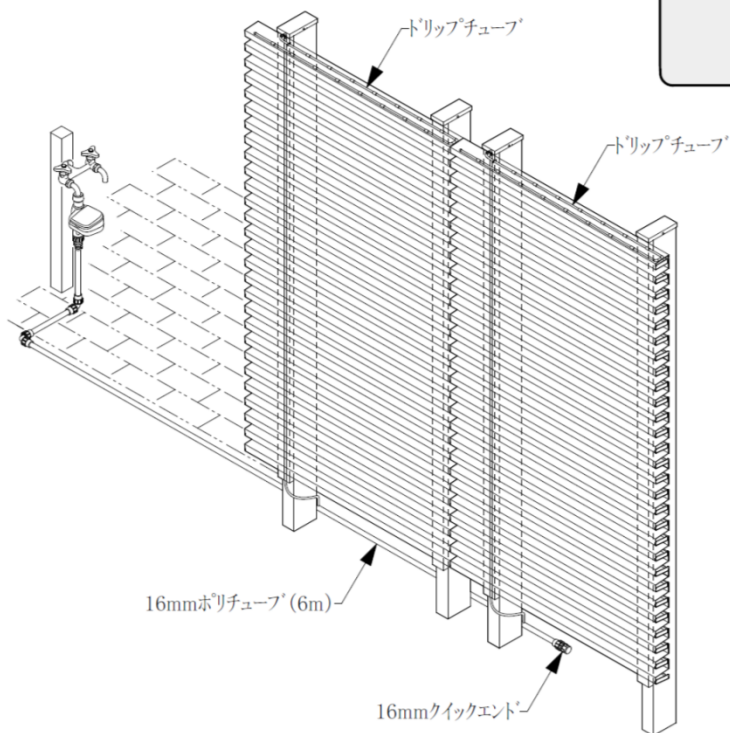


- ④分岐部は、柱からのびる6mmポリチューブの近くにミニパンチを使用して、16mmポリチューブに下孔をあけてください。
 - ⑤6mmポリチューブを、現場合わせで切断してください。
 - ⑥6mmストレートを16mmポリチューブに差し込み、6mmポリチューブを接続してください。
- ・コントローラーに付属の説明書を参照して、立水栓とコントローラーを接続してください。
 - ・16mmポリチューブは、柱の前後どちらに配置しても構いません。現場で調整してください。

ドリップルーバー	施工手順(7)
----------	---------

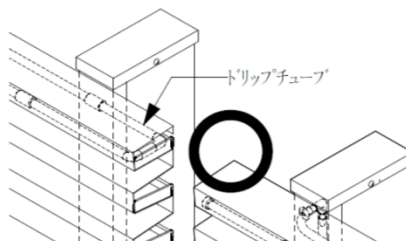
■複数設置する場合

1つの水栓から最大5体まで可能です。

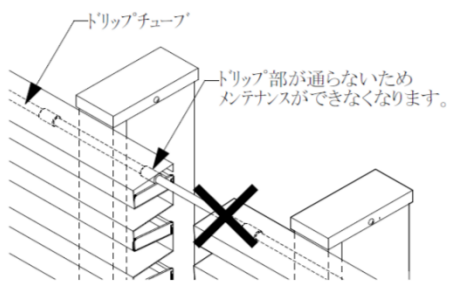


- ドリップチューブは、ルーバー1台につき1セット使用します。
- 1つのドリップチューブを複数のルーバーにまたがせて配置できません。
※メンテナンスができなくなります。

※ルーバー1台につき、ドリップチューブ1セット使用した場合。



※ドリップチューブを、複数ルーバーにまたがせた場合



■水栓からルーバーの設置場所が6mをこえる場合

※別途16mm延長ポリチューブセットが必要です。

